



[様式第3号]

資料提供年月日	令和5年2月2日	
問い合わせ先	課名	中央図書館
	電話	直通223-0094
担当者	職名・氏名	館長 山本由紀子
	職名・氏名	副主査 竹本 絵美
	職名・氏名	副主査 原田 聖子

広 報 連 絡

- 1 件 名 企画展示「古文書に親しみましょう」を開催します
- 2 趣 旨 岡山市立図書館では、約 3,000 点の古文書を所蔵しています。活動 50 周年を迎えた岡山市立図書館主催講座「岡山古文書を読む会」では、古文書の読解、翻刻（古文書のくずし字を現代の活字に直す）をし、和綴じ製本したものを図書館へ献本しています。
その活動内容を通じて、市民に広く古文書について親しんでいただけるよう展示をします。
- 3 日 時 令和5年2月2日（木）～3月4日（土）
休館日 毎週月曜日
開館時間 10時～18時（木曜日は11時～19時）
- 4 場 所 岡山市立中央図書館 2階視聴覚ホール前展示コーナー
（北区二日市町） 電話（086）223-3373
- 5 展 示 物 ・江戸の瓦版（岡山市立図書館所蔵「大坂下りなまづのかるわざ」）の原本、翻刻、解説
・「岡山古文書を読む会」50年の歩み、活動の様子

（裏面に続く）

6 展示イメージ



←「瓦版」
木版や、瓦をつくる粘土を焼いて作成した土版木によって作られた。江戸時代、市井ニュースを庶民に伝えた、絵入りの印刷物。地震や火災、事件などを扱っていた。

なまがえ
「鯰絵」 ↑
安政の大地震の直後に流行した。人間の姿をした鯰が、駄洒落や社会批判をしながら被害のニュースを伝えていた。



岡山古文書を読む会 50年の歩み及び活動の記録。市立図書館へ献本された資料を展示します。